

公益大生とプレステージ・インターナショナルが共同で行う地域交流企画

プレステージ・インターナショナル チームL
山口 幹太 阿部 武宣

構成

1. 課題提供機関からの課題
2. その現状
3. 私たちが考えるイベント
4. リアル人生ゲームである理由
5. イベント説明
6. どのように人を集めるか
7. ペルソナ設定での分析
8. まとめ

1. 課題提供機関からの課題

「afterコロナ/withコロナでも行える地域交流企画を考える」

新たな生活様式に対応し、地域の方に親しまれ認知されるために、
どのような交流の場を設けるべきなのか

2.現状

- ・今まで行ってきたマルシェや京田夏祭りなど、地域交流を図ってきたが、コロナの影響でほとんどの行事が中止になっている。
- ・コロナ禍でも行えるような地域交流を今まで行ってきていない。
- ・どうしたら人を集めることが出来るか悩んでいる。
- ・コロナ禍によって学生との接点が減っている。

3. イベント名

リアル人生ゲーム

4.なぜリアル人生ゲームなのか

- ・ 人生ゲームにすることで、様々な形に応用できる。
(結婚をする過程の人生ゲーム、職業体験ができる人生ゲーム、企業ごとの様々な経験が一度に体験できる人生ゲーム)
- ・ 仮社会人のような経験ができる仕組みであれば、親も子供を参加させやすい。
- ・ ほとんど費用が掛からない。

イベント内容

対象者：小中高生

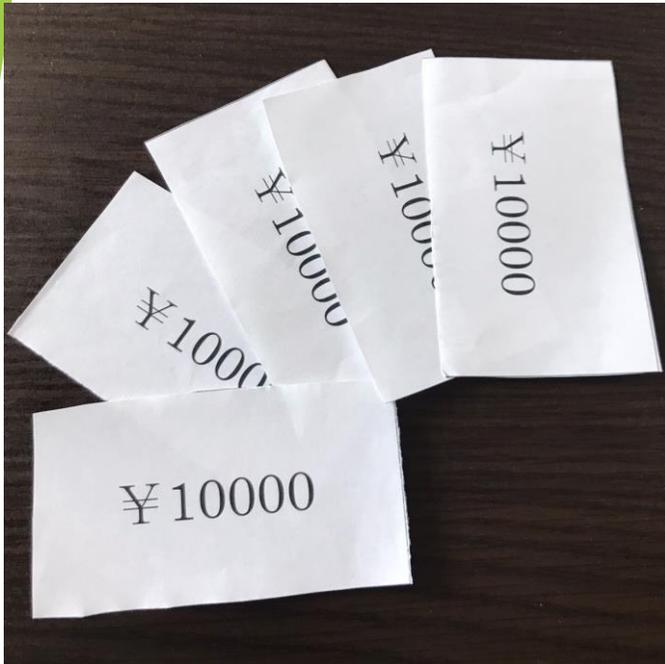
- ・ プレステージ・インターナショナルの駐車場や公益大のグラウンドを使い、リアル人生ゲームを行う。
- ・ 会場では、プレステージ・インターナショナルの社内の映像を流す。
- ・ 内容はマスの中にあるお題に挑戦してもらう。
- ・ 挑戦前後には、マスのお題に成功か失敗かでお金が増減します。
- ・ 最終的な所持金が一番多い人の勝ちとする

ゲームの説明

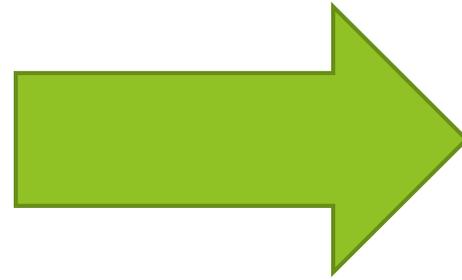
全体的なマップ



①参加者は所持金をもらい、ゲームをスタート



②スタッフが持っている数字の書かれたカードを参加者が選ぶ



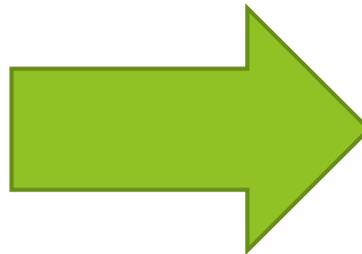
③カードに書かれた数だけ参加者は進むことができる
(動画の場合、1を選択)



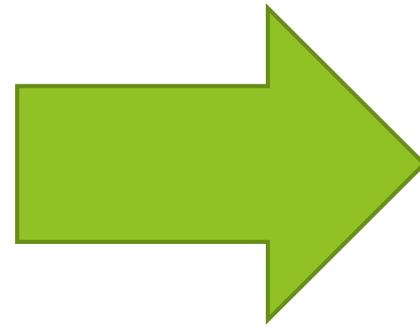
④マスとなるコーンにはお題が書かれているため、それに従ってゲームを進める

⑤コーンのそばにいるスタッフにお題の成否でお金を渡す。または受け取る。
(この場合はお金1万円を受け取る)

通常業務
(電話対応)
(成功したら+1万円
失敗したら-1万円)



⑥お金を集めてもらいながら、
ゴールを目指してもらおう



ゴールした時に、
残りの金額が一番多かった
人が優勝

6.どのように人を集めるか

- ・学生に知ってもらうために、実際のイベントと共に、社内や会社の外見などを交えた映像を地元の学校で見ってもらう。

(学校にあるスクリーンやテレビで見ってもらう。)



学生が来そうな工夫

- ①優勝賞品として、学生の好みそうな景品を用意する。
- ②職業体験を行うことが出来る。

- ・地域の学生が参加、または支援している団体などに協力してもらう。

ペルソナ設定

- ・ペルソナ設定とは、イベントの参加者を決める時に使用したターゲット設定である。
- ・架空の人物を作り、その人のパーソナルデータを用いて、今回のコロナ禍の状況やイベントに参加しづらいなど、その人の気持ちになりきって考える手法である。
- ・一番大変な作業でした。

7.ペルソナ設定の分析

パーソナルデータ	10歳	15歳	20歳	26歳	17歳
性別	女性	男性	男性	女性	男性
職業	小学生	中学生	大学生	専業主婦	高校生
住まい	実家	実家	アパート	マンション	実家
家族構成	4人	3人	1人	3人	4人
趣味	YouTube	野球	スポーツ観戦	料理	読書
出身地	酒田市	酒田市	酒田市	鶴岡市	宮野浦
悩み	遊べなくなった	遠征が減っている	就職活動	子育て	学生生活
夢	お嫁さん	プロ野球選手	家庭を持つ	子供の成長	公務員になる
コロナの影響	気軽に遊びに行けない	気軽に遊びに行けない	旅行ができない	安心して外に出られない	気軽に遊びに行けない
原因	コロナが怖い	コロナ感染	コロナウイルス	コロナウイルス	コロナウイルス
解決法	屋外で遊ぶ	地元で練習試合を増やす	地元旅行	ワクチン接種や感染予防の徹底	コロナの心配のない取り組みを始める
活動に参加しにくい理由	友達が少ないこと	楽しくなさそう	忙しい	子供を見ていなければならぬから	コロナ感染
原因	入院して遊ぶ機会が減った	周知の方法	時間設定	預ける場所がない	感染対策について説明不足である
解決法	友達を作る機会にもなることを周知	学校の方に協力してもらおう	時間設定の周知	オレンジリーに預けられる	ポスターや映像に感染対策を掲載する

ペルソナ設定から得た問題点と活動の意義

問題点

- ・コロナ禍でも安心して活動に参加できるのか周知しなければならない。
- ・忙しい人でも参加しやすい時間設定を考える。

活動を行う意義

- ・遠出が出来ず、地域活動も年々減少しているため、手軽な遊びの場を提供したい。
- ・子供たちに社会人について簡単に知ってもらいたい。

公益大生とプレステージがコラボ

新たな地域貢献活動始まる

地元酒田市を盛り上げるべく、学生達の夏休み期間に、プレステージ・インターナショナルが、新たな生活様式での祭りの形として、企業敷地内でリアル人生ゲームを開催した。イベントでは、地元の公益大生が中心となり、リアル人生ゲームで社会人としての経験させることで、より良い学生の学びや将来設計に貢献することが目的だ。

従来の人生ゲームのように、マスに内容が書かれているだけではなく、そのマスのお題に沿った内容を成功させることで、お金が増減し、最終金額を競い合うことで楽しさも兼ね備えている。

プレステージ・インターナショナルでは、コロナ禍における地域交流の減少や学生の地元離れに対応すべく、社会の一員として公益的な活動を行うことが狙いだ。

リアル人生ゲーム

今回第一回目のリアル人生ゲームが行われた。今回のコンセプトは、プレステージ・インターナショナルへの就職から退職するまでの生涯を体験できる人生ゲームとなっている。学生との接点の減少に対応し、プレステージについて学生に知ってもらうことが狙いだ。



詳細はブログにて

コロナウイルス対策

時間設定を短くすることで、コロナ対策と共に短い時間で楽しんでもらいたい。

広い屋外での開催することで、コロナの心配を減らす。

コロナ対策が充実していることを学校や映像を通して周知する。

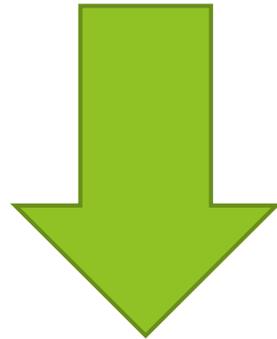
基本的な手の消毒、スタップの消毒、体調管理、人との間隔を十分にとるなどの呼びかけを行う。

リアル人生ゲームを様々なコンセプトに応用が可能

今回第一回目のリアル人生ゲームが開催された。来年への展望としては、さらに、このリアル人生ゲームというレイアウトを活用し、結婚から夫婦生活に関わる一連の人生ゲーム。学生ニーズに合わせた職業を体験できるようリアル人生ゲームの開催を予定している。

期待できる効果

- ・ 社会人としての経験をリアル人生ゲームを通して体験することで、家庭内で将来について考える良い機会になる。
- ・ 親も自分の仕事を子供に伝えたり、教える機会になる。
- ・ 興味を持った職について自立的に調べる機会になる。



最終的に、子供に家庭内外で今回のイベントについて考えることとなり、プレステージ・インターナショナルがさらに認知され、地域の方に親しまれる企業になる。

まとめ

・この地域交流企画を通して、学生との接点が減少している現状を改善することが出来る。

コロナへの対策

広い屋外での開催 時間設定を短くする コロナの心配が少ないことを周知する

など工夫を行うことで、コロナに対応した地域交流企画になる

参考文献

プレステージ・インターナショナル [Prestige International](#) (閲覧日8月16日)

ぼくとボードゲ [【全てわかる】『人生ゲーム』のルールを徹底解説 | ぼくとボードゲ \(boku-boardgame.net\)](#) (閲覧日8月16日)

イラスト素材：手作りすごろく用テンプレート_マス/枠 <https://www.ac-illustr.com/main/detail.php?id=2252485> (閲覧日9月5日)

[人生はゲームHD壁紙無料ダウンロード | Wallpaperbetter](#) (閲覧日9月16日)

デザイン研究所 <https://desaken.com/archives/2611> (閲覧日9月20日)



ご清聴ありがとうございました！